

修士論文について

1. 書式・体裁

用紙サイズは A4 版用紙とし，上下左右に 2.5 cm 程度の余白をとる．段組にはしない．字体の種類と大きさは，明朝体（Times），11 ポイント程度とする．行間は，23 ポイント程度とする．

2. ページ数や図表など

論文は，原則として 30 ページ以上とする．図表の大きさは，一般の学会雑誌に掲載されている程度の大きさとする．

謝辞や業績リストなどは，論文とは別にし，巻末にまとめて掲載する（論文のページ数には含めない）．論文中の図表の数は，一般の学会雑誌に掲載されている程度とし，入りきらない図表，および資料やデータなども文中には含めずに巻末にまとめて掲載する．

大項目（“章” など）が変わる場合には改ページをし余白を設けてもよいが，それ以外の小項目（“節” や “項” など）の場合には改ページをしてはいけない．同様に，図や表を挿入する際に，文の前後に余分な余白（2～3 行以上の空行）は設けない．

3. 提出物

以下を揃えて，指導教員に提出する．

- 1) 印刷物（A4 用紙，片面印刷），1 部
- 2) 電子ファイル（MS-WORD 形式）

4. その他

必要に応じて各自で製本した冊子を作成する．製本は，保健学科の生協でも行える．

（製本に関する生協 Web <http://www.coop-bf.or.jp/u-poc/seihon/index.html>）